

令和4年度 事務事業予算要求シート その他事業一覧【泉北ニューデザイン推進室】

部名称	課名称	事業名称	令和4年度 要求額 (千円)	令和4年度 最終査定額 (千円)	頁
泉北ニューデザイン 推進室	事業推進担当	近隣センター再生事業	212,988	212,988	1
泉北ニューデザイン 推進室	企画推進担当 事業推進担当	泉北ニュータウン住宅供給・活用推進 事業	5,935	2,435	3
泉北ニューデザイン 推進室	事業推進担当	泉北ニュータウン居住魅力向上事業	9,743	9,743	5
泉北ニューデザイン 推進室	企画推進担当 事業推進担当	泉北ニュータウン駅前再編整備事業	1,197,656	1,166,156	7
泉北ニューデザイン 推進室	事業推進担当	ビッグバン管理運営事業	154,952	154,952	9

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	近隣センター再生事業	事業番号	016-001
担当部署名	泉北ニューデザイン推進室	局	泉北ニューデザイン推進室
		部	事業推進担当
			課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~		施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造		
		有	取組の方向性	①多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実						
		寄与するKPI	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合					
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3		
		有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進						
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
		無	現状値	—		目標値	—			
2	関連計画	SENBOKU New Design、近隣センター再生プラン								
3	事業開始年度	平成 22 年度			点検年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)									

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関							
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)	各近隣センター商店会 (15地区)、自治会 (16地区)、事業者、その他関係者など							
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	泉北ニュータウンにおいて、日々の暮らしを支えている近隣センターを住区の特性に応じた賑わいづくりと一体となった地域コミュニティの核として機能再編を行い、利便性の向上を図る。							
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>1. 近隣センターの活性化</p> <p>①近隣センター活用支援事業 近隣センターの地権者等による活性化 (まちづくり組織の立ち上げと計画づくり等) を支援する。 まちづくり構想作成支援 (10/10補助、上限1,000千円) ⇒基本計画作成支援 (10/10補助、上限3,000千円) ⇒事業計画作成支援 (2/3補助、上限3,333千円)</p> <p>②近隣センター関係者へのヒアリング、調整、専門家派遣、検討など</p> <p>2. 近隣センターの引継ぎ・維持管理</p> <p>① (一財) 大阪府都市整備推進センターより近隣センターオープンスペースを引き継ぐ。 (令和4年度末まで (予定))</p> <p>②引継ぎ済み近隣センターオープンスペースの維持管理</p>							
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	地元まちづくり組織							
10	公民連携・協働事業								

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 令和7年度
11 近隣センターの活性化に向けた地元住民・事業者等による意見交換の実施地区数	地区	5	4	4	4
		3	2		
		60%	50%		
当該指標を選定した理由		近隣センターの活性化には、地権者・地元事業者の協力及び理解が不可欠であり、そのための意見交換を着実に遂行することが重要であるため			
目標値の設定根拠・算出方法		近隣センターの再生に向けた地元住民・事業者等による意見交換の実施地区数 (累積)			
12 近隣センターオープンスペースの引継ぎ地区数 (全12地区数)	地区	4	2	2	
		2	0		
		50%	0%		
当該指標を選定した理由		大阪府都市整備推進センターが管理するオープンスペースを市が引き継ぐことで、地区全体の活性化に向けた取組が図られるため (未引継ぎ地区数: 2地区)			
目標値の設定根拠・算出方法		令和4年度までに、全15地区ある近隣センターのうち、引継ぎ課題の解決に努め、引継ぎを行う地区数			

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	近隣センター再生事業	事業番号	016-001
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	83,367	16,343	14,374	78,562	212,988
13 財 源 内 訳	国支出金	2,386	1,490	1,510		
	府支出金					
	市債	68,200		1,500	11,800	11,850
	その他 (基金繰入金)	1,860	4,327		43,655	197,766
	受益者負担金(使用料、手数料等)				20,165	
	一般財源	10,921	10,526	11,364	2,942	3,372

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算	R4	予算		R3	予算	R4	予算
14 事 業 費 内 訳	委託料 (近隣センター設備保守点検、測量、樹木等管理関係)	R3	予算	34,952	961	工事請負費 (原山台近隣センター関係)	R3	予算	15,000	0
		R4	予算	39,527	962		R4	予算	10,000	0
	委託料 (近隣センター活性化計画策定支援業務)	R3	予算	0	0	近隣センター土地区画整理事業補助金 (高倉台)	R3	予算	0	0
		R4	予算	300	0		R4	予算	60,000	0
	委託料 (榎塚台近隣センター関係)	R3	予算	8,400	0	近隣センター活用支援事業補助金	R3	予算	7,000	0
		R4	予算	8,400	0		R4	予算	2,000	0
	委託料 (原山台近隣センター関係)	R3	予算	800	0	その他 (旅費、需用費、役員費、原材料費等)	R3	予算	12,410	1,981
		R4	予算	800	0		R4	予算	11,961	2,410
	工事請負費 (榎塚台近隣センター関係)	R3	予算	0	0		R3	予算		
		R4	予算	80,000	0		R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣センターオープンスペースの引継・維持管理 ・近隣センター再整備に向けた「まちづくり構想」「基本計画」「事業計画」づくりの取組に対する補助 (高倉台、三原台、榎塚台)
	R4	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣センターオープンスペースの引継 (完了)・維持管理 ・近隣センター再整備に向けた「まちづくり構想」「基本計画」「事業計画」づくりの取組に対する補助、近隣センター活性化計画策定 ・高倉台近隣センターでの取組 (土地区画整理事業)、榎塚台近隣センターでの取組 (旧地域会館解体)、原山台近隣センターでの取組 (駐車場整備)
	R5以降	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣センターオープンスペースの維持管理、近隣センター駐車場貸付事業に係る手続等 ・近隣センター再整備に向けた「まちづくり構想」「基本計画」「事業計画」づくりの取組に対する補助 ・高倉台近隣センターでの取組 (土地区画整理事業)、榎塚台近隣センターでの取組 (広場整備)

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・高倉台近隣センターにおいて、土地区画整理事業の手法により土地の有効活用を進め、周辺環境や時代の変化に対応した機能再編を推進する。 ・榎塚台近隣センターにおいて、旧地域会館の解体工事を実施する。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	事業番号	016-002
担当部署名	企画推進担当・事業推進担当	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~		施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造		
		有	取組の方向性	①多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実						
		寄与するKPI	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合					
	有	現状値	29.5%(25年推計値)		目標値	30.5%(2025年度)				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3		
		有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進						
寄与するKPI		有・無	指標名	—						
無	現状値	—		目標値	—					
2	関連計画		SENBOKU New Design（本市策定）、泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン（泉北ニュータウン再生府市等連携協議会（現：泉北ニューデザイン推進協議会）策定）、泉北ニュータウン公的賃貸住宅再生計画（同協議会策定）							
3	事業開始年度		平成 22 年度		点検年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)									

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	泉北ニュータウンに関わる市民、事業者など（泉北ニュータウン人口約12万人）
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	泉北ニュータウンの公的賃貸住宅のリノベーション等の推進や戸建て住宅ストック活用促進に係る取組を実施することで、泉北ニュータウンへの若年層の誘引をめざす。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>1. 住宅供給、活用推進事業 [公的賃貸住宅のリノベーションの推進/戸建て住宅循環支援]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独立行政法人都市再生機構及び大阪府住宅供給公社が、泉北ニュータウン内で行う公的賃貸住宅のリノベーション（住戸改修）に要する工事費等の一部を補助する。（工事費等の1/3を補助<上限あり>） ・若年層の泉北ニュータウンへの移住・定住促進や市民共創の活動拠点の創出等を進めるため、中古住宅の循環利用を促進させる施策の一環として、泉北ニュータウンにおいて中古住宅利活用促進のセミナー・相談会を実施する。 <p>2. 泉北ニューデザイン推進協議会事業 協議会構成団体（堺市、大阪府、UR都市機構、大阪府住宅供給公社、南海電鉄、大阪府都市整備推進センター）が連携し、泉ヶ丘駅前地域等の活性化や公的賃貸住宅再編整備で創出される活用地の活用、泉北ニュータウン地域の魅力創造などに関する取組を推進する。</p>
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	泉北ニューデザイン推進協議会、都市再生機構、大阪府住宅供給公社
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 令和7年度
11 39歳以下人口比率（各年12月末） （社会情勢から減少は避けられないが、推計値より減少を抑える）	%	目標値	34	30.9	30.8
		実績値	31	30.6	30.5
		達成率	91%	99%	
当該指標を選定した理由		泉北ニュータウン外への転出超過が39歳以下の世代で顕著に表れているため			
目標値の設定根拠・算出方法		39歳以下の人口比率は年々減少し、2025年の推計は29.5%になることが見込まれ、1%上回る30.5%を目標とする。			
12 活動指標(成果を上げるための手段) 堺市が補助する公的賃貸住宅のリノベーションの戸数	戸	実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
		目標値	10	4	
		実績値	3	4	
		達成率	30%	100%	
当該指標を選定した理由		リノベーションを実施した住戸には、若年層を対象に募集し、39歳以下の人口誘引につながるため			
目標値の設定根拠・算出方法		補助物件については入居が進んでいることから、民間事業者自身によるリノベーションへの移行をめざすもの			

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	泉北ニュータウン住宅供給・活用推進事業	事業番号	016-002
-------	---------------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 予算	令和4年度 予算要求
		事業費 (a)			66,719	59,738	11,130
		国支出金	10,312	1,694	0	3,560	1,000
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	56,407	58,044	11,130	7,908	4,935

事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
				中古住宅活用セミナー・相談会支援業務	R3	予算	600	600		R3	予算
			R4	予算	600	600		R4	予算		
		泉北ニューデザイン推進協議会などへの分担金	R3	予算	835	835		R3	予算		
			R4	予算	835	835		R4	予算		
		泉北ニュータウン内の公的賃貸住宅に係るリノベーション補助金(補助)	R3	予算	8,900	5,340		R3	予算		
			R4	予算	2,500	1,500		R4	予算		
		泉北ニュータウン内の公的賃貸住宅に係るリノベーション補助金(単独)	R3	予算	1,000	1,000		R3	予算		
			R4	予算	1,000	1,000		R4	予算		
		その他(旅費等)	R3	予算	133	133		R3	予算		
			R4	予算	1,000	1,000		R4	予算		

債務負担行為		(単位：千円)			
15	期 間	R	～	R	要 求 額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	公的賃貸住宅における住戸リノベーション促進事業、戸建て空家支援事業等を実施
	R4	公的賃貸住宅における住戸リノベーション促進事業、戸建て住宅循環支援事業、泉北ニューデザイン推進協議会構成団体と連携した公的賃貸住宅再生に関する取組を実施
	R5以降	これまで実施した事業の効果を勘案し、泉北ニューデザイン推進協議会構成団体と連携しながら、若年世代の誘引・定住促進に向けた効果的な住宅施策を展開

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・泉ヶ丘エリアを中心に、公的賃貸住宅の住戸リノベーションを実施することにより、若年世代の誘引につながる魅力ある団地空間を生み出す。 ・中古住宅や空家所有者を対象に、専門家による活用等に関する支援を行うことにより、中古住宅の利用促進を図る。 ・泉北ニューデザイン推進協議会の構成団体間の協議・連携を進めることで、SENBOKU New Designに掲げる将来像を実現する。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	泉北ニュータウン居住魅力向上事業			事業番号	016-003
担当部署名	泉北ニューデザイン推進室	局	泉北ニューデザイン推進室	部	事業推進担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造	
		有	取組の方向性	④持続可能なまちをめざしたICTや社会資本の活用				
		寄与するKPI	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3	
		有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	-			
		無	現状値	-	目標値	-		
2	関連計画	SENBOKU New Design (本市策定)、泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン (泉北ニュータウン再生府市等連携協議会 (現: 泉北ニューデザイン推進協議会) 策定)、泉北ニュータウン公的賃貸住宅再生計画 (同協議会策定)						
3	事業開始年度	平成 22 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)	泉北ニュータウンに関わる市民、自治会、NPO、事業者、教育機関など (泉北ニュータウン人口約12万人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	泉北ニュータウンの居住魅力の向上を図るとともに、泉北ニュータウンの魅力を広く発信することで、泉北ニュータウンに住みたい若年代を中心とした層を増やす。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>1. 泉北ニュータウンプロモーション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定住希望者が関心の高い、住まいに関する情報や子育て、教育、医療などの行政情報の充実を図る一環として、デジタルウェルカムガイドブックを作成する。 ・ウェブサイト「PORTAL SENBOKU」は、掲載している情報を堺市HPに移行する。 <p>2. 旧高倉台西小の活用取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同地に開学した教育機関との連携を進めていく。 <p>3. 大蓮公園におけるPark-PFI事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カフェ・BBQ・公園キャンプ・私設図書館など旧泉北すえむら資料館の活用を中心とした大蓮公園の利活用を推進する。 <p>4. 泉北をつむぐまちとわたしプロジェクト等、市民活動を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉北ニュータウンの魅力を住民自らが発見し、泉北ニュータウン内外に発信する企画を支援する。
9	主な支出先 (委託、補助金、負担金等)	WEBサイト作成支援業者、施設維持管理業者等
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
11 39歳以下人口比率 (各年12月末) (社会情勢から減少は避けられないが、推計値より減少を抑える)	%	目標値	34	30.9	30.8	30.5
		実績値	31	30.6		
		達成率	91%	99%		
		当該指標を選定した理由	泉北ニュータウン外への転出超過が39歳以下の世代で顕著に表れているため			
目標値の設定根拠・算出方法	39歳以下の人口比率は年々減少し、2025年の推計は29.5%になることが見込まれ、1%上回る30.5%を目標とする。					
12 活動指標(成果を上げるための手段) 「PORTAL SENBOKU」サイト閲覧延べ数 (PV数)	PV	実績	実績見込み	目標		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	40,000	55,000	100,000	
		実績値	32,952	35,000		
達成率	82%	64%				
当該指標を選定した理由	若年層をターゲットとした泉北の情報発信に特化したホームページであり、PV数を目標とすることで若年層の泉北への関心度を把握することができるため					
目標値の設定根拠・算出方法	これまでのPV数の傾向及び新コンテンツ増設等、発信情報の拡充を図るため					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	泉北ニュータウン居住魅力向上事業	事業番号	016-003
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	16,830	38,242	19,202	16,576	9,743
13 財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 (公園占用料)				2,614	2,658
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	16,830	38,242	19,202	13,962	7,085

事業費の内訳		(単位：千円)								
	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	委託料 (泉北ニュータウンプロモーション事業関係)	R3	予算	3,000	3,000	泉北ニュータウン再生指針改訂支援業務	R3	予算	5,500	5,500
		R4	予算	4,561	4,561		R4	予算	0	0
	委託料 (大運公園におけるPark-PFI事業関係)	R3	予算	2,000	2,000	その他 (報酬、旅費、需用費等)	R3	予算	2,076	2,076
		R4	予算	1,100	1,100		R4	予算	82	82
	工事請負費 (大運公園におけるPark-PFI事業関係)	R3	予算	3,000	386		R3	予算		
		R4	予算	0	0		R4	予算		
	備品購入費 (大運公園におけるPark-PFI事業関係)	R3	予算	0	0		R3	予算		
		R4	予算	2,000	0		R4	予算		
	負担金 (大運公園におけるPark-PFI事業関係)	R3	予算	1,000	1,000		R3	予算		
		R4	予算	2,000	1,342		R4	予算		

債務負担行為		(単位：千円)			
15	期間	R ~ R		要求額	

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層をターゲットにしたデザイン性の高いWEBサイト「PORTAL SENBOKU」による継続的な情報発信を実施 ・旧高倉台西小学校活用の取組 ・大運公園におけるPark-PFI事業 ・泉北をつむぐまちとわたしプロジェクト等、市民活動の支援
	R4	<ul style="list-style-type: none"> ・泉北ニュータウンデジタルウェルカムガイドブックの作成 ・旧高倉台西小学校活用の取組 ・大運公園におけるPark-PFI事業 ・泉北をつむぐまちとわたしプロジェクト等、市民活動の支援
	R5以降	これまで実施した事業の効果を勘案し、既存ストックの利活用や市民活動の支援を通じて、若年世代の誘引・定住促進に向けた効果的な居住魅力の発信施策を展開

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	定住希望者が関心の高い、住まいに関する情報や子育て、教育、医療などの行政情報の充実を図る一環として、デジタルウェルカムガイドブックを作成するなど、泉北ニュータウンのプロモーションを強化し、泉北ニュータウンにおける居住魅力の発信強化を行う。
----	---------	---

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	泉北ニュータウン駅前再編整備事業	事業番号	016-004
担当部署名	泉北ニューデザイン推進室	局	泉北ニューデザイン推進室
		部	企画推進担当・事業推進担当
			課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造	
		有	取組の方向性	②豊かな緑空間と多様な都市機能の調和				
		寄与するKPI	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	30.5%(2025年度)	
		有	取組	ウォーカブルな都市空間の形成				
		寄与するKPI	有・無	指標名	-			
		無	現状値	-		目標値	-	
2	関連計画	SENBOKU New Design (本市策定)、泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン (泉北ニュータウン再生府市等連携協議会 (現: 泉北ニューデザイン推進協議会) 策定)、榎・美木多駅前活性化土地利用構想 (本市策定)						
3	事業開始年度	平成 22 年度		終了 (予定) 年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	都市計画法、道路法、都市公園法						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	泉北ニュータウンに関わる市民、事業者など (南区人口約13万人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	泉北ニュータウンの駅前における様々な取組と連携を図りながら、駅前地域の道路、公園、駅前広場等の都市基盤の再編整備を行い、駅前地域の安全・安心の確保及び利便性向上を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>1. 泉ヶ丘駅前地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三原台46号線の道路改良を行い、交通量が増えることに対する歩道機能確保等交通安全対策を実施する。 ・歩行者交通の増加が予想される三原台156号線の道路拡幅等を行い、安全・安心な歩行空間を創出する。 ・田園・三原公園等の再編整備を行い、地域の憩い空間を創出する。 ・泉ヶ丘公園の整備を行い、特徴的な地形を活かした周遊機能の創出や自然環境や歴史的資源を活用し、ビッグバンと一体的にソフト事業が展開できる空間を確保する。 <p>2. 榎・美木多駅前地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警察・交通事業者等関係者と協議・調整し、駅前広場の再編整備を行い、駅前の更なる活性化や利便性の向上を図る。 <p>3. 光明池駅前地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前活性化に向け、地域住民、民間事業者、行政等が互いに連携し、共に行動するための行動指針を策定する。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	設計業者及び工事業者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 終了 (予定) 年度		
						令和2年度	令和3年度
11 再編整備の進捗率	%	目標値	7	17	32	100	
		実績値	4	11			
		達成率	57%	65%			
		当該指標を選定した理由	全体の再編整備工事完了目標に対する各年度の工事完了の目標と実績をもって達成状況を確認するため				
目標値の設定根拠・算出方法	整備完了面積 / 整備計画面積 × 100						
12 業務・工事の入札発注件数	件	実績	令和2年度	実績見込み	令和3年度	目標	令和4年度
		目標値	18	9	11		
		実績値	11	7			
		達成率	61%	78%			
当該指標を選定した理由	再編整備完成に向け、各年度の業務や工事の発注計画とその実績より、事業の取組状況を把握するため						
目標値の設定根拠・算出方法	設計業務及び工事 (入札案件) の発注件数						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	泉北ニュータウン駅前再編整備事業	事業番号	016-004
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	78,389	288,229	493,344	1,453,121	1,197,656
13 財源内訳					
国支出金	12,021	53,525	171,861	348,252	210,396
府支出金				6,000	15,000
市債	12,400	69,000	256,700	695,300	813,600
その他 (寄付金、繰入金等)	480	1,525		328,800	50
受益者負担金(使用料、手数料等)				29,256	
一般財源	53,488	164,179	64,783	45,513	158,610

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	予算	R4	予算		R3	予算	R4	予算
14	委託料 (泉ヶ丘駅前・泉ヶ丘公園関係) ※R3はビッグバン関係含む。	R3	予算	342,270	4,854	工事請負費 (光明池駅前関係)	R3	予算	4,184	484
		R4	予算	106,900	35,020		R4	予算	0	0
	委託料 (柵・美木多駅前関係)	R3	予算	17,000	0	公有財産購入費 (三原台1丁交差点、三原台156号線関係)	R3	予算	20,000	1,480
		R4	予算	25,160	7,160		R4	予算	0	0
	委託料 (光明池駅前関係)	R3	予算	3,500	0	負担金 (電柱等支障移転費等) ※R3はビッグバン関係含む。	R3	予算	17,385	0
		R4	予算	4,000	4,000		R4	予算	800	800
工事請負費 (泉ヶ丘駅前・泉ヶ丘公園関係) ※R3はビッグバン関係含む。	R3	予算	840,574	38,690	その他 (報酬、謝礼金、旅費、需用費、使用料等)	R3	予算	5,108	5	
	R4	予算	759,000	80,924		R4	予算	9,796	9,026	
工事請負費 (柵・美木多駅前関係)	R3	予算	203,100	0		R3	予算			
	R4	予算	292,000	21,680		R4	予算			

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R4 ~ R5	要求額	881,000
----	----	---------	-----	---------

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿大学医学部等開設に伴う三原台1丁交差点等の道路改良工事、田園・三原公園等の再編整備工事 ・泉ヶ丘公園の基本計画 ・柵・美木多駅前の陸橋階段拡幅工事 ・光明池駅前地域に係る活性化ビジョン策定に向けた現況調査
	R4	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿大学医学部等開設に伴う三原台156号線 (くぬぎ橋、階段・スロープ区間) の改良工事、田園・三原公園等の再編整備工事 ・泉ヶ丘公園整備に係る設計 ・柵・美木多駅前における駅前広場再編整備工事 ・光明池駅前地域に係る活性化ビジョンの策定
	R5以降	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿大学医学部等開設に伴う三原台156号線 (階段・スロープ区間、けやき橋) の改良工事、田園公園等の再編整備工事 ・泉ヶ丘公園の整備工事 ・柵・美木多駅前における駅前広場再編整備工事

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・泉ヶ丘駅前地域においては、当駅と近畿大学医学部等開設予定区域を連絡する三原台156号線 (くぬぎ橋、階段・スロープ区間) の改良工事を実施し、安全・安心な通行空間を確保し、周遊性・利便性を高める。また、泉ヶ丘公園整備に係る設計を行うほか、田園・三原公園等の再編整備を行い、地域の憩い空間を創出する。 ・柵・美木多駅地域においては、警察・交通事業者等関係者と協議・調整し、駅前広場の再編整備を行い、駅前の更なる活性化や利便性の向上を図る。 ・光明池駅前地域に係る活性化ビジョンを策定する。
----	---------	--

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	E 指定管理者事業
事務事業名	ビッグバン管理運営事業	事業番号
担当部署名	泉北ニューデザイン推進室	016-005
局	泉北ニューデザイン推進室	部
課	事業推進担当	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~		施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造		
			有	取組の方向性	②豊かな緑空間と多様な都市機能の調和					
		堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合				
	有			現状値	29.5%(25年推計値)	目標値	30.5%(2025年度)			
	寄与するKPI		有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3		
		有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進						
2	関連計画		SENBOKU New Design (本市策定)、泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン (泉北ニュータウン再生府市等連携協議会 (現: 泉北ニューデザイン推進協議会) 策定)							
3	事業開始年度		令和 3 年度		点検年度		令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		地方自治法、児童福祉法							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、指定管理者								
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)	堺市を中心とした府内外を含む未就学児から小学校低学年までの児童								
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	ビッグバンの管理運営及び隣接する泉ヶ丘公園との一体的な運用に向けた取組を行い、このエリアでしかできない新たな価値を創造し、泉ヶ丘エリアが子育て・育ちの拠点としての先導的な役割を担うことにより、泉北ニュータウンへの若年層の誘引をめざす。								
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>1. ビッグバンの管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度による管理運営を実施する。 ・年次的な小規模改修を実施し、目新しさを演出する。 <p>2. ビッグバン及び泉ヶ丘公園の一体的活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者のノウハウを活かした魅力あるソフト事業を泉ヶ丘公園と合わせて一体的に展開し、幅広いニーズに対応して魅力向上を図る。 								
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	指定管理者、設計業者、工事業者								
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
11 39歳以下人口比率 (各年12月末) (社会情勢から減少は避けられないが、推計値より減少を抑える)	%	目標値	34	30.9	30.8	30.5
		実績値	31	30.6		
		達成率	91%	99%		
		当該指標を選定した理由				
泉北ニュータウン外への転出超過が39歳以下の世代で顕著に表れているため						
目標値の設定根拠・算出方法						
39歳以下の人口比率は年々減少し、2025年の推計は29.5%になることが見込まれ、1%上回る30.5%を目標とする。						
12 年間入館者数	人	目標値	59,180	125,000	250,000	
		実績値	59,180	110,000		
		達成率	100%	88%		
		当該指標を選定した理由				
施設の利用実態の把握、収益性の検討に有用な指標であるため						
目標値の設定根拠・算出方法						
指定管理者業務仕様書、指定管理者年度事業計画書で定めている目標設定						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	ビッグバン管理運営事業	事業番号	016-005
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	0	0	0	0	154,952
13 財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 (寄付金、繰入金等)					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源					154,952

事業費の内訳		(単位：千円)								
	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	ビッグバン指定管理委託	R3	予算	0	0		R3	予算		
		R4	予算	147,000	147,000		R4	予算		
	ビッグバン修繕設計業務	R3	予算	0	0		R3	予算		
		R4	予算	5,000	5,000		R4	予算		
	その他 (報酬、需用費等)	R3	予算	0	0		R3	予算		
		R4	予算	2,952	2,952		R4	予算		
	※R3のビッグバン関係経費は、泉北ニュータウン駅前再編整備事業に計上	R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
			R3	予算			R3	予算		
			R4	予算			R4	予算		

債務負担行為		(単位：千円)			
15	期間	R	～	R	要求額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	<ul style="list-style-type: none"> ・R3.4.1に大阪府からビッグバン・後背地の無償譲渡及びビッグバン敷地の無償使用を受け、指定管理者による運営事業を開始 ・ビッグバン及び泉ヶ丘公園の一体活用の検討 (ビッグバン及び泉ヶ丘公園基本計画の策定) の実施
	R4	<ul style="list-style-type: none"> ・ビッグバン修繕設計の実施 ・コロナ禍の解消状況を見極め、民間投資の導入可能性について引き続き検討
	R5以降	<ul style="list-style-type: none"> ・次期指定管理者の選定 ・コロナ禍の解消状況を見極め、民間投資の導入可能性について引き続き検討

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度により、ビッグバンの管理運営を行う。 ・施設を適切に維持するための修繕やその設計を行う。
----	---------	---